

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	総合日本語Ⅲ
担 当 教 員	松田、中本、牧、森本
科 目 名 (中 項 目)	総合日本語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	154 (内スピーチ18)
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	4技能すべてを使って表現するための授業。文章を読み、内容を整理して理解し、読解の実践力を強化する。 実話をもとにされたストーリーを読み解き、語彙・表現力などを高めつつ発音一つ一つ二期を付けながらまとまった文章を音読することにより、日常会話や読解力の成長を目指す。
到 達 目 標	読む・聴く・話す・書くのすべての技能の総合的なスキルアップを図る。 キーワードやキーセンテンスを的確に見つけ、要約して理解できるようになる。 中学2年3年生で学習するレベルの英文法の理解。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）、発表により総合的に評価する。 期末テストによる評価は行わない。各テーマ毎の音読による実技で評価を行う。 平常点10%・実技90%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 知らない語彙がある程度あっても、全部を調べるのではなく文脈を捉えながら読み進めることができることを目指す。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務

1 項 目	総合日本語Ⅲ (7/7)
学習目標・ポイント	意見文を読んで、筆者の意見を理解し、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第1課「鳴かず側悪い 思い込みでは」
備考	
2 項 目	総合日本語Ⅲ (7/7)
学習目標・ポイント	意見文を読んで、筆者の意見を理解し、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第1課「鳴かず側悪い 思い込みでは」
備考	
3 項 目	総合日本語Ⅲ (7/14)
学習目標・ポイント	説明文を読んで、要点をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第2課「植物もストレス解消」
備考	
4 項 目	総合日本語Ⅲ (7/14)
学習目標・ポイント	説明文を読んで、要点をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第2課「植物もストレス解消」
備考	
5 項 目	総合日本語Ⅲ (7/21)
学習目標・ポイント	文章を読んで、筆者の意見をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第4課「うまい、へた、よりも大切なこと」
備考	
6 項 目	総合日本語Ⅲ (7/21)
学習目標・ポイント	文章を読んで、筆者の意見をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第5課「ロボットとの付き合い方」
備考	
7 項 目	総合日本語Ⅲ (7/28)
学習目標・ポイント	文章を読んで、筆者の意見をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第5課「ロボットとの付き合い方」
備考	
8 項 目	総合日本語Ⅲ (7/28)
学習目標・ポイント	テーマに対して調べて、まとめたことを話し合う
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第5課「ロボットとの付き合い方」発展(発表)
備考	
9 項 目	総合日本語Ⅲ (8/4)
学習目標・ポイント	文章を読んで、筆者の考えをまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第6課「スタディ・ツアーのすすめ」
備考	
10 項 目	総合日本語Ⅲ (8/4)
学習目標・ポイント	文章を読んで、筆者の考えをまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第6課「スタディ・ツアーのすすめ」
備考	
11 項 目	総合日本語Ⅲ (9/1)
学習目標・ポイント	興味関心をもとに、テーマを決め、まとめて発表する
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第6課「スタディ・ツアーのすすめ」発展
備考	

12 項 目	総合日本語Ⅲ (9/1)
学習目標・ポイント	新聞記事を読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第7課「ぜんぶ無料スーパー開業」
備考	
13 項 目	総合日本語Ⅲ (9/8)
学習目標・ポイント	新聞記事を読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第7課「ぜんぶ無料スーパー開業」
備考	
14 項 目	総合日本語Ⅲ (9/8)
学習目標・ポイント	テーマについて考えて話し合い、まとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第7課「ぜんぶ無料スーパー開業」発展 (発表)
備考	
15 項 目	総合日本語Ⅲ (9/15)
学習目標・ポイント	文章を読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第8課「モードが違う」
備考	
16 項 目	総合日本語Ⅲ (9/15)
学習目標・ポイント	文章を読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第8課「モードが違う」
備考	
17 項 目	総合日本語Ⅲ (9/22)
学習目標・ポイント	文章の流れから状況を想像し、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第9課「アマゾンの魚がとれた」
備考	
18 項 目	総合日本語Ⅲ (9/22)
学習目標・ポイント	文章の流れから状況を想像し、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第9課「アマゾンの魚がとれた」
備考	
19 項 目	総合日本語Ⅲ (12/8)
学習目標・ポイント	テーマに関して調べて話し合い、意見をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第9課「アマゾンの魚がとれた」発展 (発表)
備考	
20 項 目	総合日本語Ⅲ (12/8)
学習目標・ポイント	エッセイを読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」
備考	
21 項 目	総合日本語Ⅲ (12/15)
学習目標・ポイント	エッセイを読んで、内容をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」
備考	
22 項 目	総合日本語Ⅲ (12/15)
学習目標・ポイント	テーマに関して調べて話し合い、意見をまとめる
使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」発展① (発表)
備考	

23 項	目	総合日本語Ⅲ (12/22)
	学習目標・ポイント	テーマに関して調べて話し合い、意見をまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」発展①
	備考	
24 項	目	総合日本語Ⅲ (12/22)
	学習目標・ポイント	テーマに関して調べて話し合い、意見をまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」発展② (手紙)
	備考	
25 項	目	総合日本語Ⅲ (1/12)
	学習目標・ポイント	テーマに関して調べて話し合い、意見をまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第10課「笑わなくていい」 発展② (手紙)
	備考	
26 項	目	総合日本語Ⅲ (1/12)
	学習目標・ポイント	文章を読んで、ポイントをまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」
	備考	
27 項	目	総合日本語Ⅲ (1/19)
	学習目標・ポイント	文章を読んで、ポイントをまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」
	備考	
28 項	目	総合日本語Ⅲ (1/19)
	学習目標・ポイント	文章を読んで、ポイントをまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」
	備考	
29 項	目	総合日本語Ⅲ (1/26)
	学習目標・ポイント	テーマについて話し合い、まとめ、アドバイスする
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」発展① (マップ)
	備考	
30 項	目	総合日本語Ⅲ (1/26)
	学習目標・ポイント	テーマについて話し合い、まとめ、アドバイスする
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」発展① (マップ)
	備考	
31 項	目	総合日本語Ⅲ (2/3)
	学習目標・ポイント	テーマについて話し合い、まとめ、アドバイスする
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第11課「聞こえないことが強み」発展② (強み)
	備考	
32 項	目	総合日本語Ⅲ (2/3)
	学習目標・ポイント	文章を読んで、内容をまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第12課「貝の化石を採りに行く」
	備考	
33 項	目	総合日本語Ⅲ (2/10)
	学習目標・ポイント	文章を読んで、内容をまとめる
	使用する材料	話す・書くにつながる 日本語読解 第12課「貝の化石を採りに行く」
	備考	※次回発表について

34 項	目	総合日本語Ⅲ (2/10)
学習目標・ポイント		ディベートができる
使用する材料		話す・書くにつながる 日本語読解 第12課「貝の化石を採りに行く」発展 (ディベート)
備考		※次回発表について
35,36 項	目	グラフの読み方①
学習目標・ポイント		グラフの種類と使い方を知る・グラフで使うことば・グラフの説明
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P87,88
備考		帯・円・折れ線・棒グラフ 資料コピー
37,38 項	目	グラフの読み方②
学習目標・ポイント		グラフの種類と使い方を知る・グラフで使うことば・グラフの説明
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P87,88
備考		帯・円・折れ線・棒グラフ 資料コピー
39, 40 項	目	帯グラフ：練習
学習目標・ポイント		帯グラフを読み取り、質問に答える。
使用する材料		アカデミックジャパニーズ
備考		練習問題プリント
41, 42 項	目	帯グラフ
学習目標・ポイント		Aのグラフからわかることをグループで話し合って発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P4
備考		3人×5グループ
43, 44 項	目	円グラフ：練習
学習目標・ポイント		円グラフを読み取り、質問に答える。
使用する材料		アカデミックジャパニーズ
備考		練習問題プリント
45, 46 項	目	円グラフ
学習目標・ポイント		Bのグラフからわかることをグループで話し合って発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P4
備考		3人×5グループ
47, 48 項	目	折れ線グラフ：練習
学習目標・ポイント		折れ線グラフを読み取り、質問に答える。
使用する材料		アカデミックジャパニーズ
備考		
49, 50 項	目	折れ線グラフ
学習目標・ポイント		Dのグラフからわかることをグループで話し合って発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P5
備考		3人×5グループ
51, 52 項	目	棒グラフ：練習
学習目標・ポイント		棒グラフを読み取り、質問に答える。
使用する材料		アカデミックジャパニーズ
備考		
53, 54 項	目	棒グラフ
学習目標・ポイント		A,Bのグラフからわかることをグループで話し合って発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P22
備考		3人×5グループ

55, 56 項	目	帯グラフ・円グラフ
学習目標・ポイント		グラフを読み取り、自分の考えを発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P54~55
備考		
57, 58 項	目	帯グラフ・円グラフ
学習目標・ポイント		グラフを読み取り、自分の考えを発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P54~55
備考		
59, 60 項	目	複雑なグラフ
学習目標・ポイント		2種類のデータのグラフを読み取り、自分の考えを発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P72~73
備考		
61, 62 項	目	複雑なグラフ
学習目標・ポイント		2種類のデータのグラフを読み取り、自分の考えを発表する。
使用する材料		トピックによるに日本語総合演習 P72~73
備考		
63, 64 項	目	まとめ
学習目標・ポイント		様々なグラフを読み取り、わかったこと、自分の考えを発表する。
使用する材料		作成資料
備考		
65, 66 項	目	まとめ
学習目標・ポイント		様々なグラフを読み取り、わかったこと、自分の考えを発表する。
使用する材料		作成資料
備考		
67 項	目	(7/5)ウオーミングアップ
学習目標・ポイント		語彙・文法を確認しながら読む
使用する材料		『テーマ別中級から学ぶ日本語』L1
備考		
68 項	目	(7/5)ウオーミングアップ
学習目標・ポイント		内容を確認しながら読む
使用する材料		『テーマ別中級から学ぶ日本語』L1
備考		
69 項	目	(7/12)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (1)
学習目標・ポイント		キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料		『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考		
70 項	目	(7/12)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (1)
学習目標・ポイント		キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料		『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考		
71 項	目	(7/19)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (2)
学習目標・ポイント		キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料		『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考		

72 項 目	(7/19)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (2)
学習目標・ポイント	キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
73 項 目	(7/26)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (3)
学習目標・ポイント	キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
74 項 目	(7/26)文章を丁寧に読み、筆者の意見が述べられているところを探す (3)
学習目標・ポイント	キーセンテンスを見つけ、筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
75 項 目	(8/2)起きたことを時間の流れに沿って整理することで、筆者の考えをつかむ
学習目標・ポイント	時間の流れを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
76 項 目	(8/2)起きたことを時間の流れに沿って整理することで、筆者の考えをつかむ
学習目標・ポイント	時間の流れを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
77 項 目	(9/6)比較し整理することで、筆者の考えをつかむ
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
78 項 目	(9/6)比較し整理することで、筆者の考えをつかむ
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
79 項 目	(9/13)段落ごとの内容を把握することで、筆者の考えをまとめる (1)
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
80 項 目	(9/13)段落ごとの内容を把握することで、筆者の考えをまとめる (1)
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
81 項 目	(9/20)段落ごとの内容を把握することで、筆者の考えをまとめる (2)
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	
82 項 目	(9/20)段落ごとの内容を把握することで、筆者の考えをまとめる (2)
学習目標・ポイント	違いを示すことばを把握し、整理して筆者の考えを理解する
使用する材料	『話す・書くにつながる！日本語読解中級』
備考	

83 項	目	(12/6)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	
84 項	目	(12/6)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	
85 項	目	(12/13)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	
86 項	目	(12/13)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	
87 項	目	(12/20)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	
88 項	目	(12/20)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解する
	使用する材料	生教材
	備考	課題提出 3
89 項	目	(1/10)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
	使用する材料	生教材
	備考	
90 項	目	(1/10)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
	使用する材料	生教材
	備考	
91 項	目	(1/17)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
	使用する材料	生教材
	備考	
92 項	目	(1/17)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
	使用する材料	生教材
	備考	
93 項	目	(1/24)読解の実践
	学習目標・ポイント	生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
	使用する材料	生教材
	備考	

94 項	目	(1/24)読解の実践
学習目標・ポイント		生教材を使用し、どこに何が書かれているかを理解し、整理してまとめる
使用する材料		生教材
備考		課題提出 4
95 項	目	(1/31)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		
96 項	目	(1/31)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		
97 項	目	(2/7)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		
98 項	目	(2/7)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		
99, 100 項	目	(2/14)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		
101, 102 項	目	(2/14)読解の実践、自分の意見をまとめる
学習目標・ポイント		生教材を使用し、内容を整理して理解し、問題点を見つける
使用する材料		生教材
備考		課題提出 5
103, 104 項	目	ストーリー①
学習目標・ポイント		
使用する材料		この世で一番大切な日
備考		
105, 106 項	目	ストーリー①
学習目標・ポイント		
使用する材料		この世で一番大切な日
備考		
107, 108 項	目	ストーリー②
学習目標・ポイント		
使用する材料		この世で一番大切な日
備考		
109, 110 項	目	ストーリー②
学習目標・ポイント		
使用する材料		この世で一番大切な日
備考		

111, 112 項 目	ストーリー③
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
113, 114 項 目	ストーリー③
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
115, 116 項 目	ストーリー④
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
117, 118 項 目	ストーリー④
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
119, 120 項 目	ストーリー⑤
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
121, 122 項 目	ストーリー⑤
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
123, 124 項 目	
学習目標・ポイント	ストーリー⑥
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
125, 126 項 目	ストーリー⑥
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
127, 128 項 目	ストーリー⑦
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
129, 130 項 目	ストーリー⑦
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	
131, 132 項 目	ストーリー⑧
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	

133, 134 項 目	発表ストーリー選定
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	実施日：2/14
135, 136 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	この世で一番大切な日
備考	実施日：2/15

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	スピーチ
担 当 教 員	松田、栗本
科 目 名 (中 項 目)	総合日本語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	18
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	人前での発表の仕方を学ぶ。人前での発表に慣れる。
到 達 目 標	聴衆を意識しながら、人前で自身の意見をしっかり話せるようになる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>平常点（出席率・授業態度）、スピーチ大会当日の成績により、総合的に評価する。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>栗本 久美</p>

1 項 目	スピーチ (9/1)
学習目標・ポイント	テーマを決める&マッピング
使用する材料	スピーチ導入用紙
備考	
2 項 目	スピーチ (9/1)
学習目標・ポイント	マッピングの結果からテーマを選ぶ
使用する材料	スピーチ導入用紙
備考	
3 項 目	スピーチ (9/5)
学習目標・ポイント	原稿作成①
使用する材料	原稿用紙
備考	
4 項 目	スピーチ (9/5)
学習目標・ポイント	原稿作成②
使用する材料	原稿用紙
備考	
5 項 目	スピーチ (9/7)
学習目標・ポイント	原稿作成②
使用する材料	原稿用紙
備考	
6 項 目	スピーチ (9/7)
学習目標・ポイント	原稿作成③
使用する材料	原稿用紙
備考	
7 項 目	スピーチ (9/8)
学習目標・ポイント	原稿作成③
使用する材料	原稿用紙
備考	
8 項 目	スピーチ (9/8)
学習目標・ポイント	原稿作成④
使用する材料	原稿用紙
備考	
9 項 目	スピーチ (9/12)
学習目標・ポイント	原稿作成④
使用する材料	原稿用紙
備考	
10 項 目	スピーチ (9/12)
学習目標・ポイント	原稿清書⑤、原稿を覚える
使用する材料	原稿用紙
備考	
11 項 目	スピーチ (9/14)
学習目標・ポイント	原稿清書⑤、原稿を覚える
使用する材料	原稿用紙
備考	

12項	目	スピーチ (9/14)
	学習目標・ポイント	原稿を覚える (発話練習)
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
13項	目	スピーチ (9/15)
	学習目標・ポイント	原稿を覚える (発話練習)
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
14項	目	スピーチ (9/15)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
15項	目	スピーチ (9/21)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
16項	目	スピーチ (9/21)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
17項	目	スピーチ (9/22)
	学習目標・ポイント	リハーサル (本番と同様のスタイルで)
	使用する材料	
	備考	
18項	目	スピーチ (9/22)
	学習目標・ポイント	リハーサル (本番と同様のスタイルで)
	使用する材料	
	備考	9/26 スピーチ発表

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	読解Ⅲ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	読解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N3の問題スタイルに慣れる。200字程度の短文では早く要点をつかむ練習、中文から500字程度の長文では筆者の考えなどを読み取る練習、お知らせや案内などの実用文では情報を早く見つける練習など、問題を多く解くことで力をつけ、N3合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N3の試験問題に慣れ、早くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N3に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N3合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	読解Ⅲ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解短文 第1回 1・2番
備 考	今後の授業の進め方、期末試験について、評価について

2 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解短文 第1回 3・4番
備考	
3 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解短文 第2回 1・2番
備考	
4 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解短文 第2回 3・4番
備考	
5 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第1回 1番 ・ 情報検索 第1回 1番
備考	
6 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第1回 2番 ・ 情報検索 第1回 2番
備考	
7 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第1回 3番 ・ 情報検索 第2回 1番
備考	
8 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第2回 1番 ・ 情報検索 第2回 2番
備考	
9 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第2回 2番
備考	
10 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解中文 第2回 3番
備考	
11 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解長文 第1回 1番
備考	
12 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解長文 第1回 2番
備考	

13 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解長文 第2回 1番
備考	
14 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 内容理解長文 第2回 2番
備考	
15 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3読解 復習
備考	期末試験について

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	読解Ⅳ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	読解Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2の問題スタイルに慣れる。200字程度の短文では早く要点をつかむ練習、中文から長文では内容に情報量が増えてくるので、要点を整理しながら読み進めていく練習、重要な部分に下線を引きながら読む練習などの問題を多く解くことで力をつけ、正答率を上げ、N2合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N2の試験問題に慣れ、速くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N2に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N2合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	読解Ⅳ (10/17)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第1回 1・2番
備 考	今後の授業の進め方、期末試験について、評価について

2 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第1回 3～5番
備考	
3 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第2回 6～8番
備考	
4 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第2回 9・10番
備考	
5 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第1回 1・2番、情報検索 第1回 1番
備考	
6 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第1回 3番 ・ 情報検索 第1回 2番
備考	
7 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 4番 ・ 情報検索 第1回 2番
備考	
8 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 5番 ・ 情報検索 第2回 3番
備考	
9 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 6番 ・ 統合理解 第1回 1番
備考	
10 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 7番 ・ 統合理解 第1回 2番
備考	
11 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 8番 ・ 統合理解 第2回 3番
備考	
12 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 9番 ・ 統合理解 第2回 4番
備考	

13 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第1回 1番
備考	
14 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第1回 2番
備考	
15 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第2回 3番
備考	期末試験について ※2/20 評価 (筆記試験)

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	速読Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	速読Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	速く正確に読むためのスキミングやスキミングの技術、および予測・推測・類推の力を高める練習をすることで読む速度を速くし、読解力もつける。
到 達 目 標	必要な情報や知識だけを素早く使いとれるようになる。自然な読解法や、予測・推測の力をつけることで読解力をのばす。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	短文1~4・中文1~2・長文1
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：4/5
2 項 目	スキミング
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：4/12
3 項 目	トピック探し・短文
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：4/19
4 項 目	内容予測・短文5~8
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：4/26
5 項 目	内容の予測②・短文9~12
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：5/10
6 項 目	スキミング①・短文13~16
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：5/17
7 項 目	スキミング②・短文17~20
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：5/24
8 項 目	スキミング③・中文3~4
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：5/31
9 項 目	スキミング③・中文5~6
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：6/7
10 項 目	スキミング①名詞修飾・中文7~9
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：6/14
11 項 目	スキミング②・中文10~12
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：6/21

12 項 目	スキミング③・中文13～15
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：6/28
13 項 目	スキミング④・長文2～3
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：7/5
14 項 目	スキミング⑤・長文4～5
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：7/12
15 項 目	スキミング⑥・情報検索①～④
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：7/19
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/2

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	速読Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	速読Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	速く正確に読むためのスキニングやスキミングの技術、および予測・推測・類推の力を高める練習をすることで読む速度を速くし、読解力もつける。
到 達 目 標	必要な情報や知識だけを素早く使いとれるようになる。自然な読解法や、予測・推測の力をつけることで読解力をのばす。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	主題・大意・要点をつかむ (STEP11)
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：10/18
2 項 目	主題・大意・要点をつかむ② (STEP11)
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：10/25
3 項 目	主題・大意・要点をつかむ③ (STEP11)
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：11/1
4 項 目	スキミングとスキミングを同時に使う①・短文5～8
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：11/8
5 項 目	スキミングとスキミングを同時に使う②・短文9～12
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：11/15
6 項 目	スキミングとスキミングを同時に使う③・短文13～16
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：11/22
7 項 目	スキミングとスキミングを同時に使う④・短文17～20
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：11/29
8 項 目	スキミングとスキミングを同時に使う⑤・中文3～4
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：12/6
9 項 目	必要な情報を取り出す①・中文5～6
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：12/13
10 項 目	必要な情報を取り出す②・中文7～9
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：12/20
11 項 目	必要な情報を取り出す③・中文10～12
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：1/10

12 項 目	正誤問題①・中文13～15
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：1/17
13 項 目	正誤問題②・長文2～3
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：1/24
14 項 目	正誤問題③・長文4～5
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：1/31
15 項 目	正誤問題④・情報検索①～④
学習目標・ポイント	
使用する材料	速読の日本語・速読チャレンジ100
備考	実施日：2/7
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/14

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	表記Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	表記Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2レベルでよく出てくる漢字を、意味に焦点をあて、語彙レベルに拡大し学習。
到 達 目 標	漢字の意味を学ぶことで、初めてみる語彙も漢字からその意味を想像する力をつける。読める・わかる漢字を増やし、読解力を上げることにもつなげる。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	
学習目標・ポイント	N3の主な漢字の復習①
使用する材料	
備考	実施日：4/5
2 項 目	N3の主な漢字の復習②
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：4/12
3 項 目	1課教室
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：4/19
4 項 目	2課テスト 3課形容詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：4/26
5 項 目	4課 漢字 5課自己紹介
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：5/10
6 項 目	6課私の部屋・7課自動詞・他動詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：5/17
7 項 目	8課私の町・9課駅
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：5/24
8 項 目	10課 サイン・広告
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：5/31
9 項 目	11課 料理
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：6/7
10 項 目	12課 コンピューター
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：6/14
11 項 目	13課 アルバム
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：6/21

12 項 目	14課 作文
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：6/28
13 項 目	15課 日記
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：7/5
14 項 目	16課 手紙・はがき
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：7/12
15 項 目	復習
学習目標・ポイント	感覚・感情②
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：7/19
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/2

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	表記Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	表記Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2レベルでよく出てくる漢字を、意味に焦点をあて、語彙レベルに拡大し学習。
到 達 目 標	漢字の意味を学ぶことで、初めてみる語彙も漢字からその意味を想像する力をつける。読める・わかる漢字を増やし、読解力を上げることにもつなげる。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	17課 買い物
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：10/18
2 項 目	18課 空港
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：10/25
3 項 目	19課 テレビ・映画
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：11/1
4 項 目	20課 注意書き
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：11/8
5 項 目	21課 ガイダンス
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：11/15
6 項 目	22課 旅行
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：11/22
7 項 目	23課 発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：11/29
8 項 目	24課 論文
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：12/6
9 項 目	25課健康
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：12/13
10 項 目	26課地理
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：12/20
11 項 目	27課植物
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：1/10

12 項 目	28課地球
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：1/17
13 項 目	29課・30課ニュース①②
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：1/24
14 項 目	31課ニュース③
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：1/31
15 項 目	32課ニュース④
学習目標・ポイント	
使用する材料	留学生のための漢字の教科書中級700
備考	実施日：2/7
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/14

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	語彙Ⅲ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	語彙Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N3の語彙を何度も繰り返し練習することで定着を図り、さらには文章上で正しく語彙が使えるようになる。
到 達 目 標	日本語能力試験N3の語彙の定着。日本語能力試験N3レベルで必要な語彙を運用できるようになる。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する 筆記試験
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	語彙Ⅲ (4/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	「名詞+する」動詞①
2 項 目	語彙Ⅲ (4/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	「名詞+する」動詞②
3 項 目	語彙Ⅲ (4/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	「名詞+する」動詞③
4 項 目	語彙Ⅲ (4/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	パソコンやスマートフォンに関することば①
5 項 目	語彙Ⅲ (5/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	パソコンやスマートフォンに関することば②
6 項 目	語彙Ⅲ (5/18)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	2つの動詞が一緒になって使われるもの
7 項 目	語彙Ⅲ (5/25)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	動詞② フレーズで覚えないもの
8 項 目	語彙Ⅲ (6/1)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	動詞② 自動詞と他動詞
9 項 目	語彙Ⅲ (6/8)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	名詞① 名詞への「変化」いろいろ
10 項 目	語彙Ⅲ (6/15)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	名詞① 「名詞+一字」
11 項 目	語彙Ⅲ (6/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	名詞① 否定のことば「不」「非」「未」「無」

12 項	目	語彙Ⅲ (6/29)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料		28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備 考		名詞② そのまま動詞にはならない名詞、助数詞
13 項	目	語彙Ⅲ (7/6)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料		28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備 考		イ形容詞
14 項	目	語彙Ⅲ (7/13)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料		28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備 考		ナ形容詞
15 項	目	語彙Ⅲ (7/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料		28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備 考		副詞①

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	語彙Ⅳ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	語彙Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N3およびN2レベルの語彙を何度も繰り返し練習することで定着を図り、さらには文章上で正しく語彙が使えるようになる。
到 達 目 標	日本語能力試験N3およびN2の語彙の定着。日本語能力試験N3およびN2レベルの語彙の運用ができるようになる。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する 筆記試験
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	語彙Ⅳ (10/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	副詞②
2 項 目	語彙Ⅳ (10/19)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	副詞③
3 項 目	語彙Ⅳ (10/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	カタカナ
4 項 目	語彙Ⅳ (11/2)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	慣用表現①
5 項 目	語彙Ⅳ (11/9)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	28日で基礎から応用まで完全マスター N3文法語彙漢字の「語彙」部分
備考	慣用表現②
6 項 目	語彙Ⅳ (11/16)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	意味が似ている言葉①
7 項 目	語彙Ⅳ (11/30)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	意味が似ている言葉①
8 項 目	語彙Ⅳ (12/7)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	いろいろな意味のある動詞①
9 項 目	語彙Ⅳ (12/14)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	いろいろな意味のある動詞①
10 項 目	語彙Ⅳ (12/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	意味が似ている言葉②
11 項 目	語彙Ⅳ (1/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	意味が似ている言葉②

12 項 目	語彙Ⅳ (1/18)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	いろいろな意味のある動詞②
13 項 目	語彙Ⅳ (1/25)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	いろいろな意味のある動詞②
14 項 目	語彙Ⅳ (2/1)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	反対の意味の言葉など
15 項 目	語彙Ⅳ (2/8)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	スピードマスター語彙N2
備考	反対の意味の言葉など ※2/15 筆記試験

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解Ⅲ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N3の問題スタイルに慣れる。情報のポイント (何、いつ、どこなど) を聞き取り、ポイントをメモを取りながら聞く。また、ただ聞くだけではなく場面や状況を推測する力をつける。N3合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N3の試験問題に慣れ、早くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N3に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点 (出席率・授業態度) と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N3合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	聴解Ⅲ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	ドリル&ドリルN3聴解 課題理解 第1回 1～6番
備 考	今後の授業の進め方、期末試験について、評価について
2 項 目	聴解Ⅲ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。

使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 ポイント理解 第1回 1~6番
備考	
3 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第1回 1~3番
備考	
4 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第2回 4~6番
備考	
5 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 課題理解 第2回 7~12番
備考	
6 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 ポイント理解 第2回 7~12番
備考	
7 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第3回 7~9番
備考	
8 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第4回 10~12番
備考	
9 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 課題理解 第3回 13~18番
備考	
10 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 ポイント理解 第3回 13~18番
備考	
11 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第5回 13~15番
備考	
12 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 課題理解 第4回 19~24番
備考	
13 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。

使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 ポイント理解 第4回 19~24番
備考	
14項目	聴解III
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第6回 16~18番
備考	
15項目	聴解III
学習目標・ポイント	N3に出題される形式の問題に慣れ、正解を早く確実に見つける力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 概要理解 第7回 19~21番
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	JLPT聴解Ⅲ
担 当 教 員	森本、牧、中本、松田
科 目 名 (中 項 目)	能力試験聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	JLPTの聴解スタイルに慣れ、単に音声を聴くだけではなく、応用の聞く解法ポイントを掴み、解答力を養う。
到 達 目 標	JLPTのN3の聴解スタイルに慣れる。N3レベルの聴解の正答率を上げ、合格に結びつける。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、授業内での小テスト等で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/21)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 発話表現 第1回 1~4番・即時応答 第1回 1~9番
備考	
2 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/23)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 発話練習 第2回 5~8番・即時応答 第2回 10~18番
備考	
3 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/24)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 発話練習 第3回 9~12番・即時応答 第3回 19~27番
備考	
4 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/28)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 課題理解 第5回 25~30番
備考	
5 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/30)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 ポイント理解 第5回 25~30番
備考	
6 項 目	JLPT聴解Ⅲ(7/1)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	ドリル&ドリルN3聴解 即時応答 第4回 28~36番、第5回 37~45番
備考	
7 項 目	JLPT聴解Ⅲ(10/18)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット1 力試しテスト
8 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/15)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット1 確認問題
9 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/17)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット2 力試しテスト
10 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/22)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット2 確認問題
11 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/24)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。

使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット3 力試しテスト
12項 目	JLPT聴解Ⅲ (11/25)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット3 確認問題
13項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/29)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット4 力試しテスト
14項 目	JLPT聴解Ⅲ(12/1)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット4 確認問題
15項 目	JLPT聴解Ⅲ(12/2)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット5 力試しテスト

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解総合Ⅰ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	聴解総合
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	聞いたり話したりするには音声インプットを増やし、音声言語を理解したり使ったりする力をつける必要がある。大まかな理解から始まり、後にはまとめたり意見を言ったりなど総合的な力に結び付ける。
到 達 目 標	まず大意をつかみ、理解し、その後、内容について話し合う、まとめる、要約するなど総合的な力をつける。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	聴解総合Ⅰ (4/6)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 3 海からの便り
備考	
2 項 目	聴解総合Ⅰ (4/13)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 4 カラスのカー子ちゃん
備考	
3 項 目	聴解総合Ⅰ (4/20)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 5 たためるピアノ
備考	
4 項 目	聴解総合Ⅰ (4/27)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 6 日本人と果物
備考	
5 項 目	聴解総合Ⅰ (5/11)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 8 震度3
備考	
6 項 目	聴解総合Ⅰ (5/18)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 10 牛丼の作り方
備考	
7 項 目	聴解総合Ⅰ (5/25)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 11 ドライアイ
備考	
8 項 目	聴解総合Ⅰ (6/1)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 12 日本の地方都市
備考	
9 項 目	聴解総合Ⅰ (6/8)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 13 横断歩道
備考	
10 項 目	聴解総合Ⅰ (6/15)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 14 弁当の日
備考	
11 項 目	聴解総合Ⅰ (6/22)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 16 右回りの時計
備考	

12 項	目	聴解総合Ⅰ (6/29)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使 用 す る 材 料		新毎日の聞き取り(上) 18 上手に泣いて、ストレス解消
備 考		
13 項	目	聴解総合Ⅰ (7/6)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使 用 す る 材 料		新毎日の聞き取り(上) 19 阿波踊り
備 考		
14 項	目	聴解総合Ⅰ (7/13)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使 用 す る 材 料		新毎日の聞き取り(上) 20 富士山が見えるところ
備 考		
15 項	目	聴解総合Ⅰ (7/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使 用 す る 材 料		新毎日の聞き取り(上) 21 アニメ文化の輸出
備 考		8/3 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解総合Ⅱ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	聴解総合Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	前期よりもさらに複雑な内容を聞き、その内容を理解した上で、まとめたり意見を言ったりするなど総合的な力に結び付ける。
到 達 目 標	まず大意をつかみ、理解し、その後、内容について話し合う、まとめる、要約するなど総合的な力をつける。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	聴解総合Ⅰ (10/12)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 22 十二支の話
備考	
2 項 目	聴解総合Ⅰ (10/19)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 25 通話をやめた若者
備考	
3 項 目	聴解総合Ⅰ (10/26)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 26 いただきます
備考	
4 項 目	聴解総合Ⅰ (11/2)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 27 川を渡る
備考	
5 項 目	聴解総合Ⅰ (11/9)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 28 車は左、人は右?
備考	
6 項 目	聴解総合Ⅰ (11/16)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 29 千羽鶴
備考	
7 項 目	聴解総合Ⅰ (11/30)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(上) 30 合格は誰のおかげ?
備考	
8 項 目	聴解総合Ⅰ (12/7)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 32 小判こわい
備考	
9 項 目	聴解総合Ⅰ (12/14)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 33 道路からメロディー
備考	
10 項 目	聴解総合Ⅰ (12/21)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 34 カラオケ発明者にノーベル賞?
備考	
11 項 目	聴解総合Ⅰ (1/11)
学習目標・ポイント	大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料	新毎日の聞き取り(下) 35 砂糖の消費量
備考	

12項	目	聴解総合Ⅰ (1/18)
学習目標・ポイント		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料		新毎日の聞き取り(下) 36 盆栽
備考		
13項	目	聴解総合Ⅰ (1/25)
学習目標・ポイント		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料		新毎日の聞き取り(下) 37 駅伝
備考		
14項	目	聴解総合Ⅰ (2/1)
学習目標・ポイント		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料		新毎日の聞き取り(上) 39 河童
備考		
15項	目	聴解総合Ⅰ (2/8)
学習目標・ポイント		大まかな理解から始まり、内容について話し合う、まとめる、要約する総合的な力をつける。
使用する材料		新毎日の聞き取り(下) 42 新幹線の顔
備考		2/15 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	EJU聴解Ⅲ
担 当 教 員	牧、田村、松田
科 目 名 (中 項 目)	留学試験聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	EJUの問題スタイルに慣れ、問題タイプ毎の解き方を身につけることで、効率的に得点アップを目指す。
到 達 目 標	EJUの問題スタイルに慣れる。全体の内容を正確に理解でき、要点やキーワードを聞き流さないようにする。聞きながらメモを取れるようになる。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、授業内での小テスト等で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/13)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解1～5
備 考	EJUについて(聴解試験で点数を取るには。EJU試験での注意点)
2 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/17)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解1～5
備 考	
3 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他1～5
備 考	
4 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/24)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解6～10
備 考	
5 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/26)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解6～10
備 考	
6 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/27)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他6～10
備 考	
7 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/31)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解11～15
備 考	
8 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解11～15
備 考	
9 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/3)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他11～15
備 考	
10 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解16～20
備 考	
11 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/9)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解16～20
備 考	

12 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/10)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他16～20
備考	
13 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/14)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解21～25
備考	
14 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/16)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。EJUで高得点を狙う。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解21～25
備考	
15 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/17)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他21～25
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法Ⅰ
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 (中 項 目)	文法N1基礎Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策として、基礎的な文法を確実に定着させる。
到 達 目 標	N4文法が定着していない学生も少なくないことから、基礎的なところから着実に積み上げていき、N3合格を目指す。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率、授業態度、提出物） 定期試験の成績等総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	1.V「ます形・て形」に接続する表現
学習目標・ポイント	既習の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
2 項 目	2.V「ます形・て形」に接続する表現
学習目標・ポイント	既習の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
3 項 目	3.V「ます形・て形」に接続する表現
学習目標・ポイント	既習の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
4 項 目	4.V「ます形・て形」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
5 項 目	5.V「辞書形・た形」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
6 項 目	6.V「辞書形・た形」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
7 項 目	7.V「辞書形・た形」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
8 項 目	8.V「辞書形・た形」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
9 項 目	9.V「ない形・意向形・名詞・形容詞」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
10 項 目	10.V「ない形・意向形・名詞・形容詞」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
11 項 目	11.V「ない形・意向形・名詞・形容詞」に接続する表現

学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
12項 目	12.V「ない形・意向形・名詞・形容詞」に接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
13項 目	13.いろいろな言葉と接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
14項 目	14.いろいろな言葉と接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
15項 目	15. いろいろな言葉と接続する表現
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法Ⅰ
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 (中 項 目)	文法N1基礎Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策として、基礎的な文法を確実に定着させる。
到 達 目 標	N4文法が定着していない学生も少なく。ないことから、基礎的なところから着実に積み上げていき、N3合格を目指す。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率、授業態度、提出物） 定期試験の成績等総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	16. 評価・比較の表現①
学習目標・ポイント	前期の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
2 項 目	17. 評価・比較の表現①
学習目標・ポイント	前期の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
3 項 目	18. 評価・比較の表現①
学習目標・ポイント	前期の文法を復習しながらN3レベルの文法事項を積み上げていく。意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
4 項 目	19. 評価・比較の表現①
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
5 項 目	20. 評価・比較の表現② (時間に関する表現)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
6 項 目	21. 評価・比較の表現② (時間に関する表現)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
7 項 目	22. 評価・比較の表現② (時間に関する表現)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
8 項 目	23. 評価・比較の表現② (時間に関する表現)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
9 項 目	24. 状態・強調の表現 (条件に関する表現①)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
10 項 目	25. 状態・強調の表現 (条件に関する表現①)
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
11 項 目	26. 状態・強調の表現 条件に関する表現①

学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
12項 目	27. 状態・強調の表現 条件に関する表現①
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
13項 目	28. 条件に関する表現②
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
14項 目	29. 条件に関する表現②
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	
15項 目	30. 条件に関する表現②
学習目標・ポイント	意味、接続、例文作成のステップで整理し、タスクで確認する。
使用する材料	日本語能力試験対策 N3文法
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法応用
担 当 教 員	牧、澤田
科 目 名 (中 項 目)	文法応用N1 I
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2の文法演習
到 達 目 標	日本語能力試験N2の文法の問題を通して復習する
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、毎回の小試験の成績により総合的に評価する ※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします 『パワードリル文法』 20問中14点以上が70%以上
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	文法応用 (7/29)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第6回
備考	
2 項 目	文法応用 (7/29)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第7回
備考	
3 項 目	文法応用 (8/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第8回
備考	
4 項 目	文法応用 (9/2)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第9回
備考	
5 項 目	文法応用 (9/2)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第10回
備考	
6 項 目	文法応用 (9/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第11回
備考	
7 項 目	文法応用 (9/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第12回
備考	
8 項 目	文法応用 (9/9)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第13回
備考	
9 項 目	文法応用 (9/9)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第14回
備考	
10 項 目	文法応用 (9/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第15回
備考	
11 項 目	文法応用 (9/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第16回
備考	

12 項 目	文法応用 (9/16)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第17回
備 考	
13 項 目	文法応用 (9/16)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第18回
備 考	
14 項 目	文法応用 (9/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第19回
備 考	
15 項 目	文法応用 (9/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第20回
備 考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	JLPT対策Ⅲ
担 当 教 員	森本、中本、牧、松田
科 目 名 (中 項 目)	JLPT対策Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	40 (前期26、後期14)
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	前半は日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、N3に出題が予想される練習問題を多く解くこと ことでN3の力をつけ、合格を目指す。後半はN2の問題に慣れていき、N2合格を目指す力をつ つけていく。
到 達 目 標	日本語能力試験N3の試験問題に慣れ、N3に合格させる。後半ではN2の試験問題に慣れ、N2に 合格できる力をつける。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>正答数を記録し、正答数70%以上を目指し、正解率をあげる。</p> <p>※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします。</p> <p>ドリル&ドリルN3 文の文法1 (13問) 70%以上は9点以上 文の文法2 (5問) 70%以上は3点以上 文章の文法 (5問) 70%以上は3点以上 パワードリルN2文法、文字語彙とも (20問) 70%以上は14問以上</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>実践練習問題をたくさん熟し、日本語能力試験N3、N2合格を目指しましょう。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月</p>

	<p>学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上</p>
1 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
2 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
3 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
4 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
5 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
6 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
7 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
8 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
9 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	

10 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
11 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
12 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
13 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/21)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法1 第1回
備考	
14 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/22)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法2 第1回 ・ 文章の文法 第1回
備考	
15 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/22)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法1 第2回
備考	
16 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/23)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法2 第2回 ・ 文章の文法 第2回
備考	
17 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/24)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法1 第3回
備考	
18 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/28)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法2 第3回 ・ 文章の文法 第3回
備考	
19 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/29)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法1 第4回
備考	
20 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/29)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法2 第4回 ・ 文章の文法 第4回
備考	

21 項 目	JLPT対策Ⅲ (6/30)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法1 第5回
備考	
22 項 目	JLPT対策Ⅲ (7/1)
学習目標・ポイント	N3に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN3の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN3 文の文法2 第5回 ・ 文章の文法 第5回
備考	
23 項 目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
24 項 目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
25 項 目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
26 項 目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
27 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第1回
備考	
28 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第1回
備考	
29 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第2回
備考	
30 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第2回
備考	
31 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/12)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第3回
備考	

32 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/12)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第3回
備考	
33 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/13)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第4回
備考	
34 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/13)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第4回
備考	
35 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/14)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第5回
備考	
36 項 目	JLPT対策Ⅲ (10/14)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第5回
備考	
37 項 目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
38 項 目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
39 項 目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
40 項 目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	EJU対策Ⅲ
担 当 教 員	牧、田村、澤田、松田
科 目 名 (中 項 目)	留学試験対策Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	40
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	EJUの試験形式に慣れ、出題が予想される練習問題を多く解くことで得点アップを目指す。
到 達 目 標	EJUの試験問題に慣れ、得点アップを目指す。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>平常点（出席率、授業態度）、毎回の成績により総合的に評価する。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>実践練習問題をたくさん熟し、スコアアップを目指しましょう。 正答数を記録し、正答数を増やす。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>田村 剛志 2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語） ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当</p> <p>澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務</p>

	平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	EJU対策Ⅲ (5/13)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題1, 2) 短複 (問題1)
備 考	※EJUの試験の説明 (いつ行われるか、科目、点数、進学するには…など)
2 項 目	EJU対策Ⅲ (5/17)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題3, 4) 短複 (問題2)
備 考	
3 項 目	EJU対策Ⅲ (5/18)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用1～5
備 考	
4 項 目	EJU対策Ⅲ (5/18)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談1～5
備 考	
5 項 目	EJU対策Ⅲ (5/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題5, 6) 短複 (問題3)
備 考	
6 項 目	EJU対策Ⅲ (5/24)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題7, 8) 短複 (問題4)
備 考	
7 項 目	EJU対策Ⅲ (5/25)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表1～5
備 考	
8 項 目	EJU対策Ⅲ (5/25)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義1～5
備 考	
9 項 目	EJU対策Ⅲ (5/26)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使 用 す る 材 料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題9, 10) 短複 (問題5)
備 考	
10 項 目	EJU対策Ⅲ (5/27)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題11. 12) 短複 (問題6)
備考	
11項 目	EJU対策Ⅲ (5/31)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用6～10
備考	
12項 目	EJU対策Ⅲ (6/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談6～10
備考	
13項 目	EJU対策Ⅲ (6/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題13. 14) 短複 (問題7)
備考	
14項 目	EJU対策Ⅲ (6/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題15. 16) 短複 (問題8)
備考	
15項 目	EJU対策Ⅲ (6/3)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解 発表6～10
備考	
16項 目	EJU対策Ⅲ (6/7)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解 講義6～10
備考	
17項 目	EJU対策Ⅲ (6/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題17. 18) 短複 (問題9)
備考	
18項 目	EJU対策Ⅲ (6/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題19. 20) 短複 (問題10)
備考	
19項 目	EJU対策Ⅲ (6/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用11～15
備考	
20項 目	EJU対策Ⅲ (6/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談11～15
備考	
21項 目	EJU対策Ⅲ (6/14)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題21, 22) 短複 (問題11)
備考	
22項 目	EJU対策Ⅲ (6/15)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題23, 24) 短複 (問題12)
備考	
23項 目	EJU対策Ⅲ (6/15)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表11~15
備考	
24項 目	EJU対策Ⅲ (6/16)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義11~15
備考	
25項 目	EJU対策Ⅲ (6/17)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題25, 26) 短複 (問題13)
備考	
26項 目	EJU対策Ⅲ (10/28)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題27, 28) 短複 (問題14)
備考	
27項 目	EJU対策Ⅲ (11/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表16~20
備考	
28項 目	EJU対策Ⅲ (11/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義16~20
備考	
29項 目	EJU対策Ⅲ (11/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題29, 30) 短複 (問題15)
備考	
30項 目	EJU対策Ⅲ (11/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複 (問題16) 長文 (問題1)
備考	
31項 目	EJU対策Ⅲ (11/4)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複 (問題17) 長文 (問題2)
備考	
32項 目	EJU対策Ⅲ (11/4)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題18) 長文(問題3)
備考	
33項 目	EJU対策Ⅲ(11/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題19) 長文(問題4)
備考	
34項 目	EJU対策Ⅲ(11/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題20) 長文(問題5)
備考	
35項 目	EJU対策Ⅲ(11/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義21~25
備考	
36項 目	EJU対策Ⅲ(11/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義26~30
備考	
37項 目	EJU対策Ⅲ(11/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題21) 長文(問題6)
備考	
38項 目	EJU対策Ⅲ(11/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題22) 長文(問題7)
備考	
39項 目	EJU対策Ⅲ(11/11)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題23) 長文(問題8)
備考	
40項 目	EJU対策Ⅲ(11/11)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題24) 長文(問題9)
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	演習Ⅰ
担 当 教 員	田村、松田、牧
科 目 名 (中 項 目)	演習Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	10
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N3レベルからN2合格を目指し、文法および語彙の強化を行う。
到 達 目 標	N2合格レベルに達する。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点及び、模擬試験の成績から総合評価をつける。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 田村 剛志 2018年10月～現在 吉備国際大学 (KIU) 非常勤講師 (日本語) ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上

1 項 目	演習 I (7/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2語彙 第5回
備考	
2 項 目	演習 I (7/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN3文法 第18回
備考	
3 項 目	演習 I (7/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2語彙 第6回
備考	
4 項 目	演習 I (7/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN3文法 第19回
備考	
5 項 目	演習 I (9/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2語彙 第7回
備考	
6 項 目	演習 I (9/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第21回
備考	
7, 8 項 目	演習 I (9/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2語彙 第8回
備考	
9, 10 項 目	演習 I (9/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第22回
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	演習Ⅱ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	演習Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	10
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2合格を目指し、文法および語彙の強化を行う。
到 達 目 標	N2合格レベルに達する力をつける。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>平常点及び、授業内の成績から総合評価をつける。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>正答数を記録し、正答数を増やす。 正答率70%を目指す (N2では総合得点180点中100点以上が合格。ただし60点中19点以下が足切り (正答率30%以下)) 。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績 (臨床経験等)</p> <p>同上</p>

1 項 目	演習Ⅱ (11/22) 第22回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文字語彙
備考	
2 項 目	演習Ⅱ (11/29) 第23回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法
備考	
3 項 目	演習Ⅱ (12/6) 第23回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文字語彙
備考	
4 項 目	演習Ⅱ (12/13) 第24回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法
備考	
5 項 目	演習Ⅱ (12/20) 第24回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文字語彙
備考	
6 項 目	演習Ⅱ (1/10) 第25回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法
備考	
7 項 目	演習Ⅱ (1/17) 第25回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文字語彙
備考	
8 項 目	演習Ⅱ (1/24) 第26回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法
備考	
9 項 目	演習Ⅱ (1/31) 第26回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の語彙の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文字語彙
備考	
10 項 目	演習Ⅱ (2/7) 第27回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	プレゼン I
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	プレゼンテーション I
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	相手に何を、どのように伝えるのいいかを考える。 効率の良い異文化コミュニケーションとは何かを考える。
到 達 目 標	伝えたいことを正確に伝えることができる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、原稿、資料（画像、イラスト、グラフ、表）などを順を追って作成すること。 質問には積極的に答えること。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 原稿提出、USB保存など指示通りに行わない場合は成績不可とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語） ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	プレゼンテーションとは何か
学習目標・ポイント	プレゼンする目的、ポイントなどを考える
使用する材料	プリント、画像
備考	
2 項 目	原稿作成のポイント
学習目標・ポイント	何を伝えるか、どのように伝えるか
使用する材料	プリント、画像
備考	
3 項 目	原稿作成①
学習目標・ポイント	テーマについて何を伝えるかを考える。メモ作成。
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
4 項 目	原稿作成②
学習目標・ポイント	テーマについて何を伝えるかを考える。メモ作成。
使用する材料	
備考	原稿チェックのため毎回提出
5 項 目	原稿作成③
学習目標・ポイント	メモに基づいて原稿作成
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
6 項 目	原稿作成④
学習目標・ポイント	メモに基づいて原稿作成
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
7 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
8 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
9 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
10 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
11 項 目	スライドショー、デザイン、順序等確認・修正
学習目標・ポイント	出来上がったスライドと説明原稿があるか、見やすいか、分りやすいか
使用する材料	
備考	スライドチェックのため毎回USB保存

12 項 目	スライドショー、デザイン、順序等確認・修正
学習目標・ポイント	出来上がったスライドと説明原稿があるか、見やすいか、分りやすいか
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
13 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
14 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
15 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	プレゼンⅡ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	プレゼンテーションⅡ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	相手に何を、どのように伝えるのいいかを考える。 効率の良い異文化コミュニケーションとは何かを考える。
到 達 目 標	プレゼンテーションⅠでの修正点を踏まえて、大学・専門学校でのゼミ発表ができる
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、原稿、資料（画像、イラスト、グラフ、表）などを順を追って作成すること。 質問には積極的に答えること。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 原稿提出、USB保存など指示通りに行わない場合は成績不可とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語） ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上 35年間地方公務員として社会人経験(33年間は管理職として在職)

1 項 目	プレゼン内容の構成
学習目標・ポイント	テーマに沿って何を伝えるか
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
2 項 目	プレゼン内容の構成
学習目標・ポイント	テーマに沿って何を伝えるか
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
3 項 目	テーマに沿ったデータ、画像の構成
学習目標・ポイント	スライドに利用できるデータ、画像の収集
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
4 項 目	テーマに沿ったデータ、画像の構成
学習目標・ポイント	スライドに利用できるデータ、画像の収集
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
5 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	おおまかなスライド構成
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
6 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	おおまかなスライド構成
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
7 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
8 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
9 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
10 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
11 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	

12 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
13 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
14 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
15 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	卒業制作
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	卒業制作
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語総合力をつける。クラスメートと協力し合い、共同で作り上げていくことを学び、その過程で学んできた日本語力を高める。
到 達 目 標	今まで学習したスキルを駆使して、作品を作成する。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、発表内容で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項	目	卒業制作 (2/4)
	学習目標・ポイント	導入
	使用する材料	
	備考	
2 項	目	卒業制作 (2/4)
	学習目標・ポイント	導入
	使用する材料	
	備考	
3 項	目	卒業制作 (2/4)
	学習目標・ポイント	チームメンバーを決める
	使用する材料	
	備考	
4 項	目	卒業制作 (2/4)
	学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
	使用する材料	
	備考	
5 項	目	卒業制作 (2/15)
	学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
	使用する材料	
	備考	
6 項	目	卒業制作 (2/15)
	学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
	使用する材料	原稿作成
	備考	
7 項	目	卒業制作 (2/17)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
8 項	目	卒業制作 (2/17)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
9 項	目	卒業制作 (2/21)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
10 項	目	卒業制作 (2/21)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
11 項	目	卒業制作 (2/22)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	

12項	目	卒業制作 (2/22)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
13項	目	卒業制作 (2/24)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
14項	目	卒業制作 (2/24)
	学習目標・ポイント	原稿作成
	使用する材料	
	備考	
15項	目	卒業制作 (2/27)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
16項	目	卒業制作 (2/27)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
17項	目	卒業制作 (2/27)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
18項	目	卒業制作 (2/27)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
19項	目	卒業制作 (2/28)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
20項	目	卒業制作 (2/28)
	学習目標・ポイント	読み練習
	使用する材料	
	備考	
21項	目	卒業制作 (2/28)
	学習目標・ポイント	立ち練習
	使用する材料	
	備考	
22項	目	卒業制作 (2/28)
	学習目標・ポイント	立ち練習
	使用する材料	
	備考	

23項	目	卒業制作 (3/1)
	学習目標・ポイント	立ち練習
	使用する材料	
	備考	
24項	目	卒業制作 (3/1)
	学習目標・ポイント	立ち練習
	使用する材料	
	備考	
25項	目	卒業制作 (3/1)
	学習目標・ポイント	発表練習
	使用する材料	
	備考	
26項	目	卒業制作 (3/1)
	学習目標・ポイント	発表練習
	使用する材料	
	備考	
27項	目	卒業制作 (3/2)
	学習目標・ポイント	リハーサル
	使用する材料	
	備考	
28項	目	卒業制作 (3/2)
	学習目標・ポイント	リハーサル
	使用する材料	
	備考	
29項	目	卒業制作 (3/2)
	学習目標・ポイント	リハーサル
	使用する材料	
	備考	
30項	目	卒業制作 (3/2)
	学習目標・ポイント	リハーサル
	使用する材料	
	備考	3/3 卒業制作発表会

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文書作成
担 当 教 員	戸谷 世津子
科 目 名 (中 項 目)	文書作成
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	いろいろな場面での日本語での実用的な文書が作成できる。講義の後、演習を行う。
到 達 目 標	実用的な文書作成に加えて、川柳、小論文まで、いろんな形態の文書作成があることを学ぶ
成績評価方法及び基準	授業内評価 授業内での作成物をそれぞれ評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	日本で生活するにあたって必要な文書から、川柳などの日本の文化に触れるものまで作っていきます。実生活に役に立つことも多いと思うので、頑張って習得してください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 2015年9月～2019年3月 神戸東洋日本語学院にて非常勤講師として勤務 2017年9月～2019年3月 クラーク外語学院にて非常勤講師として勤務 2018年10月～ 平成医療学園専門学校にて非常勤講師として勤務 現在に至る
1,2 項 目	招待状作成
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	実際にいろんなケースの招待状を書き、実際に相手に渡す。
使 用 す る 材 料	
備 考	(特筆事項)
3,4 項 目	手紙
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	親、または国の友達に近況報告の手紙を書く。書きたいことの焦点を絞る
使 用 す る 材 料	
備 考	

5,6 項	目	履歴書
学習目標・ポイント		日本の形式の履歴書を書く 趣味や特技まで詳しく書く
使用する材料		
備考		
7,8 項	目	ビジネス文書
学習目標・ポイント		敬語等の使い方になれる
使用する材料		
備考		
9,10 項	目	旅行会社に問い合わせをする
学習目標・ポイント		メールのやり取りを想定したシートに、教師が各生徒に返事を書いてやり取りをする。
使用する材料		
備考		
11,12 項	目	川柳
学習目標・ポイント		五七五で何かを表現する楽しさを学ぶ
使用する材料		
備考		
13,14 項	目	小論文①
学習目標・ポイント		作文との違い意を踏まえ、データに基づいた理論的な文章を書く。
備考		
15,16 項	目	小論文②
学習目標・ポイント		①の続きで仕上げる。時間があれば発表。
使用する材料		
備考		

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	会話
担 当 教 員	戸谷 世津子
科 目 名 (中 項 目)	会話
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	後期からの選択会話で予定している討論の予備段階として、ロールプレイやピアレスポンスによって、積極的な発言を目指す。
到 達 目 標	ロールプレイによって雑談ができるようになる。ピアレスポンスによって他者の意見に質問ができるようになる。自分の意見が理論的に言えるようになる。
成績評価方法及び基準	授業内評価 授業内での発表、発言回数、発言内容により、評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	会話力は、積極的に発言することにより向上するので、間違いを恐れずにどんどん発言してください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 2015年9月～2019年3月 神戸東洋日本語学院にて非常勤講師として勤務 2017年9月～2019年3月 クラーク外語学院にて非常勤講師として勤務 2018年10月～ 平成医療学園専門学校にて非常勤講師として勤務 現在に至る
1,2 項 目	自己紹介 ブレインマップ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	どの程度の会話力があるかを見る
使 用 す る 材 料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備 考	(特筆事項)
3,4 項 目	Show and Tell
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	説明力をつける
使 用 す る 材 料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備 考	

5,6 項	目	ロールプレイ 雑談力を磨く
学習目標・ポイント		とっさの会話力を磨く
使用する材料		コミュニケーションのためのクラス活動40
備考		
7,8 項	目	「うそを見破れ」ばれないようにうそをつく
学習目標・ポイント		聞き手の理解度を判断し、話し手は情報を取捨選択する。質問に的確に答える。
使用する材料		コミュニケーションのためのクラス活動40
備考		
9,10 項	目	ピアレスポンス①
学習目標・ポイント		テーマに沿って作文を書く。他者の作文を読んでコメントができる。
使用する材料		
備考		
11,12 項	目	ピアレスポンス②
学習目標・ポイント		テーマに沿って作文を書く練習。他者の作文を読んでコメントができる。
使用する材料		コミュニケーションのためのクラス活動40
備考		
13,14 項	目	ディベート
学習目標・ポイント		2項対立のどちらの意見も出せる。質問ができる。
使用する材料		
備考		
15,16 項	目	ディベート
学習目標・ポイント		2項対立のどちらの意見も出せる。質問ができる。
使用する材料		
備考		

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	英語Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	基礎英語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	進学や就職に必要な基礎的な英語を学びなおす。日本語で英語を学ぶことにより、英語力のみならず日本語力のスキルアップも目指す。
到 達 目 標	中学1年生で学習するレベルの英文法の理解
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	主語・動詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/6
2 項 目	主語・動詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：4/13
3 項 目	代名詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/20
4 項 目	代名詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/27
5 項 目	否定文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/11
6 項 目	疑問文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/18
7 項 目	疑問詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/25
8 項 目	複数形・数をたずねる文・命令文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/1
9 項 目	現在進行形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/8
10 項 目	Canを使う文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/15
11 項 目	過去形の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/22

12 項 目	過去の否定文・疑問文①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/29
13 項 目	Be動詞の過去形否定文と過去進行形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/6
14 項 目	未来形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/13
15 項 目	助動詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/20
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/3

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	英語Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	基礎英語Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	進学や就職に必要な基礎的な英語を学びなおす。日本語で英語を学ぶことにより、英語力のみならず日本語力のスキルアップも目指す。
到 達 目 標	中学2年 3年生で学習するレベルの英文法の理解
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	不定詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：10/12
2 項 目	接続詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：10/19
3 項 目	There is・There areの文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：10/26
4 項 目	Become Give Call いろいろな動詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/2
5 項 目	比較の文①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/9
6 項 目	比較の文②・道案内・入国審査の会話文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/16
7 項 目	受け身の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/30
8 項 目	現在完了形①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/7
9 項 目	現在完了形②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/14
10 項 目	SVOCの文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/21
11 項 目	不定詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/11

12 項 目	名詞を修飾する文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/18
13 項 目	関係代名詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/25
14 項 目	関係代名詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：2/1
15 項 目	丁寧に尋ねる文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：2/8
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/15

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	情報処理Ⅲ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	基礎情報処理Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	PowerPointの日本語表示、指示等を理解する。
到 達 目 標	PowerPointの基礎項目を理解し、基本的なWord,Excel機能を使ってスライド作成ができる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、手順を追って入力すること。 質問には積極的に答えること。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教育・実務業績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>1981年4月～2016年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等）</p> <p>同上</p> <p>2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当

	(1コマごとの学習項目) (各項目は1行程度で簡潔にまとめる)
	(項目ごとの学習目標、学習ポイント)
	(テキスト、配布教材、備品消耗品等)
	(特筆事項)
1 項 目	PowerPointの画面構成と操作
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	基本操作の確認
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
2 項 目	PowerPointの画面構成と操作、演習問題
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	基本操作の確認
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
3 項 目	箇条書き、スライドデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	箇条書きレベル設定
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
4 項 目	箇条書き、スライドデザイン、演習問題
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	箇条書きレベル設定
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
5 項 目	文字の書式設定、段落書式
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	フォント形式、色、下線
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
6 項 目	文字の書式設定、段落書式、演習問題
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	行頭文字変換、行間設定
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	
7 項 目	画像・動画挿入、表の作成
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	画像編集
使 用 す る 材 料	プリント
備 考	

8 項 目	画像・動画挿入、表の作成、演習問題
学習目標・ポイント	ワードアート挿入
使用する材料	プリント
備考	
9 項 目	グラフの作成と編集
学習目標・ポイント	グラフ要素の設定
使用する材料	
備考	
10 項 目	グラフの作成と編集、演習問題
学習目標・ポイント	グラフ要素の設定
使用する材料	プリント
備考	
11 項 目	SmartArt作成と編集
学習目標・ポイント	レベル指定
使用する材料	プリント
備考	
12 項 目	SmartArt作成と編集、演習問題
学習目標・ポイント	レベル指定
使用する材料	プリント
備考	
13 項 目	図形描画と書式設定、テキストボックス活用
学習目標・ポイント	図形スタイル
使用する材料	プリント
備考	
14 項 目	図形描画と書式設定、テキストボックス活用、演習問題
学習目標・ポイント	図形スタイル
使用する材料	プリント
備考	
15 項 目	情報処理Ⅲ
学習目標・ポイント	演習問題
使用する材料	プリント
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	情報処理IV
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	PowerPointの日本語表示、指示等を理解する。
到 達 目 標	PowerPointの基礎項目を理解し、効果的なスライド作成ができる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、手順を追って入力すること。 質問には積極的に答えること。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>1981年4月～2016年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等）</p> <p>同上</p>

	(1コマごとの学習項目) (各項目は1行程度で簡潔にまとめる)
	(項目ごとの学習目標、学習ポイント)
	(テキスト、配布教材、備品消耗品等)
	(特筆事項)
1 項 目	PowerPointの特殊効果の設定/アニメーション設定、画面切り替え効果
学習目標・ポイント	特殊効果の設定ができる
使用する材料	プリント
備考	
2 項 目	PowerPointの特殊効果の設定/アニメーション設定、画面切り替え効果、演習問題
学習目標・ポイント	特殊効果の設定ができる
使用する材料	プリント
備考	
3 項 目	PowerPoint画像の外観変更、回転、トリミング
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
4 項 目	PowerPoint画像の外観変更、回転、トリミング
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
5 項 目	PowerPoint図のスタイルカスタマイズ、図形の背景削除
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
6 項 目	PowerPoint図のスタイルカスタマイズ、図形の背景削除、演習問題
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
7 項 目	PowerPointグラフィックの活用①
学習目標・ポイント	スライドテーマアレンジ
使用する材料	プリント
備考	

8 項 目	PowerPointグラフィックの活用②
学習目標・ポイント	スライドテーマアレンジ
使用する材料	プリント
備考	
9 項 目	PowerPointグラフィックの活用③
学習目標・ポイント	オブジェクト作成
使用する材料	プリント
備考	
10 項 目	PowerPointグラフィックの活用④、演習問題
学習目標・ポイント	オブジェクト作成
使用する材料	プリント
備考	
11 項 目	総合問題①
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
12 項 目	総合問題②
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
13 項 目	総合問題③
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
14 項 目	総合問題④
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
15 項 目	総合問題⑤
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	日本事情Ⅰ
担 当 教 員	森本、牧、松田、中本
科 目 名 (中 項 目)	日本事情Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	グループワークを中心に行うことにより、新しいクラスの学生とのコミュニケーションを図る。日本で生活し、進学・就職するための一般常識を知る。
到 達 目 標	グループの中で自分の意見をいうようになる。日本の常識を知り、自国や国との違いを比較することができるようになる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 振り返りのレポート提出及び、授業へ取り組み方等の平常点により評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 毎回の授業でグループワークと発表があります。積極的にどんどん話すようにしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等)

	同上
1 項 目	アイスブレイク
学習目標・ポイント	自己紹介と他己紹介
使用する材料	
備考	
2 項 目	アイスブレイク
学習目標・ポイント	自己紹介と他己紹介
使用する材料	
備考	
3 項 目	マナー1① 挨拶・表現について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の挨拶や挨拶に類する表現について知り、自国とはの違いを考える。
使用する材料	
備考	グループワーク
4 項 目	マナー1② 挨拶について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の挨拶や挨拶に類する表現について知り、自国とはの違いを考える。
使用する材料	
備考	発表
5 項 目	マナー2① 服装について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の服装について知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	グループワーク
6 項 目	マナー2② 服装について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の服装について知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	発表
7 項 目	マナー3① ごみの分別・ご近所づきあいについて考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の住居に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	グループワーク
8 項 目	マナー3② ごみの分別・ご近所づきあいについて考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の住居に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	発表
9 項 目	社会1① 個人情報について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の個人情報についての常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	グループワーク
10 項 目	社会1② 個人情報について考えてみよう
学習目標・ポイント	日本の個人情報についての常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	発表
11 項 目	社会2① 日本の学校・教育について知ろう

学習目標・ポイント	日本の教育に関する常識を知り、自国との違いを考える
使用する材料	
備考	グループワーク
12項 目	社会2② 日本の学校・教育について知ろう
学習目標・ポイント	日本の教育に関する常識を知り、自国との違いを考える
使用する材料	
備考	発表
13項 目	社会3① 日本の雇用制度について知ろう
学習目標・ポイント	日本の雇用制度に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	グループワーク
14項 目	社会3② 日本の雇用制度について知ろう
学習目標・ポイント	日本の雇用制度に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使用する材料	
備考	発表
15項 目	まとめ
学習目標・ポイント	すべての授業を振り返る
使用する材料	
備考	発表

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	日本事情Ⅱ
担 当 教 員	森本、牧、松田、中本
科 目 名 (中 項 目)	日本事情Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	グループワークを中心に行うことにより、新しいクラスの学生とのコミュニケーションを図る。日本で生活し、進学・就職するための一般常識を知る。
到 達 目 標	グループの中で自分の意見をいうようになる。日本の常識を知り、自国や国との違いを比較することができるようになる。
成績評価方法及び基準	振り返りのレポート提出及び、授業へ取り組み方等の平常点により評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務</p> <p>2、実務上の業績 (臨床経験等)</p>

	同上
1 項 目	日本事情Ⅱ (9/27)
学習目標・ポイント	テーマ① 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
2 項 目	日本事情Ⅱ (9/27)
学習目標・ポイント	テーマ① 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
3 項 目	日本事情Ⅱ (9/28)
学習目標・ポイント	テーマ② 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
4 項 目	日本事情Ⅱ (9/28)
学習目標・ポイント	テーマ② 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
5 項 目	日本事情Ⅱ (9/29)
学習目標・ポイント	テーマ③ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
6 項 目	日本事情Ⅱ (9/29)
学習目標・ポイント	テーマ③ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
7 項 目	日本事情Ⅱ (10/3)
学習目標・ポイント	テーマを選び、発表
使用する材料	
備考	
8 項 目	日本事情Ⅱ (10/3)
学習目標・ポイント	テーマを選び、発表
使用する材料	
備考	
9 項 目	日本事情Ⅱ (10/4)
学習目標・ポイント	テーマ④ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
10 項 目	日本事情Ⅱ (10/4)
学習目標・ポイント	テーマ④ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
11 項 目	日本事情Ⅱ (10/5)

学習目標・ポイント	テーマ⑤ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
12項 目	日本事情Ⅱ (10/5)
学習目標・ポイント	テーマ⑤ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
13項 目	日本事情Ⅱ (10/6)
学習目標・ポイント	テーマ⑥ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
14項 目	日本事情Ⅱ (10/6)
学習目標・ポイント	テーマ⑥ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
15項 目	日本事情Ⅱ (10/7)
学習目標・ポイント	テーマを選び、発表
使用する材料	
備考	10/7 評価

年 度	令和3年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	キャリアデザイン
担 当 教 員	牧、戸谷、澤田、松田
科 目 名 (中 項 目)	キャリアデザインⅡ
単 位 数 (時 間 数)	30 (6コマ個別指導)
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	理想の卒業後の進路先、キャリアを明確にした上で、実現させるための方法を具体的デザインする。学生の卒業後を考えてのキャリア授業。
到 達 目 標	卒業後の進路先を具体的に設定し、そのためにどんなことが必要でどう行動すべきかを知り、キャリアデザインを行う。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>戸谷 世津子 2015年9月～2019年3月 神戸東洋日本語学院にて非常勤講師として勤務 2017年9月～2019年3月 クラーク外語学院にて非常勤講師として勤務 2018年10月～ 平成医療学園専門学校にて非常勤講師として勤務 現在に至る</p> <p>澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務</p> <p>松田 友美</p>

	<p>平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>
1 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	卒業後の希望進路先、面談スケジュールの記入、JLPTの申し込みについて
備 考	
2 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	4/2模擬試験FB、模擬試験結果
備 考	
3 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	4/2模擬試験FB
備 考	
4 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	4/2模擬試験FB
備 考	
5 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	4/2模擬試験FB
備 考	
6 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	健康診断問診票記入、模擬試験結果、5/7模擬試験FB
備 考	
7 項 目	キャリアデザインⅢ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	5/7模擬試験FB
備 考	
8 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	5/7模擬試験FB
備 考	
9 項 目	キャリアデザイン
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使 用 す る 材 料	5/7模擬試験FB

備考	
10 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	5/7模擬試験FB、模擬試験結果
備考	
11 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（文字語彙文法））
備考	
12 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（文字語彙文法））
備考	
13 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（聴解））
備考	
14 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（聴解））
備考	
15 項目	キャリアデザインⅢ(上下7/4)
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（読解））
備考	
16 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB（言語知識（読解））
備考	
17 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習①
備考	
18 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習①
備考	
19 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習②
備考	
20 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習②

備考	
21 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習③
備考	
22 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習③
備考	
23 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習④
備考	
24 項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習④
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	対策Ⅲ
担 当 教 員	森本、牧、中本、松田
科 目 名 (中 項 目)	対策Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、N3に出題が予想される問題を練習することでN3合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N3の試験問題に慣れ、7月にN3に合格する。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>正答数を記録し、正答数を増やす。 正答率70%を目指す (N3では総合得点180点中95点以上が合格。ただし60点中19点以下が足切り (正答率30%以下))</p> <p>※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします。</p> <p>点数基準について：『20日で合格N3』 問題1～5 35問中25問以上正解が70%以上 問題6～8 23問中16点以上正解が70%以上 『パワードリル』文法、文字語彙とも 20問中14点以上が70%以上</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>実践練習問題をたくさん熟し、N3合格を目指しましょう。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月</p>

	<p>学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上</p>
1 項 目	対策Ⅲ 文法 第14回 (4/19)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN3 文法
備考	
2 項 目	対策Ⅲ 文法 第15回 (4/19)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN3 文法
備考	
3 項 目	対策Ⅲ 文字語彙 第23回 (4/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル文法N3 文字語彙
備考	
4 項 目	対策Ⅲ 文字語彙 第24回 (4/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル文法N3 文字語彙
備考	
5 項 目	対策Ⅲ 文法 第16回 (4/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN3 文法
備考	
6 項 目	対策Ⅲ 文法 第17回 (4/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN3 文法
備考	
7 項 目	対策Ⅲ 第14回 問題1～5 (4/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
8 項 目	対策Ⅲ 第14回 問題1～5 FB (4/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
9 項 目	対策Ⅲ 第14日 問題6～8 (4/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題

10 項 目	対策Ⅲ 第14日 問題6～8 FB (4/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
11 項 目	対策Ⅲ 第15日 問題1～5 (4/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
12 項 目	対策Ⅲ 第15日 問題1～5 FB (4/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
13 項 目	対策Ⅲ 第15日 問題6～8 (4/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
14 項 目	対策Ⅲ 第15日 問題6～8 FB (4/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
15 項 目	対策Ⅲ 第16日 問題1～5 (5/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
16 項 目	対策Ⅲ 第16日 問題1～5 FB (5/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
17 項 目	対策Ⅲ 第17日 問題6～8 (5/10)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
18 項 目	対策Ⅲ 第17日 問題6～8 FB (5/10)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
19 項 目	対策Ⅲ 第18日 問題1～5 (5/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
20 項 目	対策Ⅲ 第18日 問題1～5 FB (5/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB

21 項 目	対策Ⅲ 第18日 問題6~8 (5/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
22 項 目	対策Ⅲ 第18日 問題6~8 FB (5/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
23 項 目	対策Ⅲ 第19日 問題1~5 (6/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
24 項 目	対策Ⅲ 第19日 問題1~5 FB (6/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
25 項 目	対策Ⅲ 第19日 問題6~8 (7/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
26 項 目	対策Ⅲ 第19日 問題6~8 FB (7/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
27 項 目	対策Ⅲ 第20日 問題1~5 (9/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	★問題
28 項 目	対策Ⅲ 第20日 問題1~5 FB (9/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB
29 項 目	対策Ⅲ 第20日 問題6~8 (9/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
30 項 目	対策Ⅲ 第20日 問題6~8 FB (9/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	☆FB

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	対策Ⅳ
担 当 教 員	森本、牧、中本、松田
科 目 名 (中 項 目)	対策Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、N2に出題が予想される問題を練習することでN2合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N2の試験問題に慣れ、12月にN2に合格する。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>正答数を記録し、正答数を増やす。 正答率70%を目指す (N2では総合得点180点中100点以上が合格。ただし60点中19点以下が足切り (正答率30%以下))</p> <p>※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします。 点数基準について：『直前対策 N2 文字・語彙・文法』 45問中 32問以上正解が70%以上 『パワードリル N2 文字語彙』 20問中14点以上が70%以上</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>実践練習問題をたくさん熟し、N2合格を目指しましょう。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>森本 雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語 & ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>中本 和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務</p>

	学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	対策Ⅳ（10/18） 第1回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
2 項 目	対策Ⅳ（10/18） 第1回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
3 項 目	対策Ⅳ（10/19） 第2回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
4 項 目	対策Ⅳ（10/19） 第2回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
5 項 目	対策Ⅳ（10/20） 第3回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
6 項 目	対策Ⅳ（10/20） 第3回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
7 項 目	対策Ⅳ（10/21） 第4回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
8 項 目	対策Ⅳ（10/21） 第4回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
9 項 目	対策Ⅳ（10/25） 第5回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N3の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法

備考	
10 項目	対策Ⅳ (10/25) 第5回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
11 項目	対策Ⅳ (10/25) 第10回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワーポイント N2 文字語彙
備考	
12 項目	対策Ⅳ (10/26) 第6回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
13 項目	対策Ⅳ (10/26) 第6回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
14 項目	対策Ⅳ (10/27) 第7回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N3文字・語彙・文法
備考	
15 項目	対策Ⅳ (10/27) 第7回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
16 項目	対策Ⅳ (10/28) 第11回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
17 項目	対策Ⅳ (11/1) 第12回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
18 項目	対策Ⅳ (11/8) 第13回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
19 項目	対策Ⅳ (11/15) 第14回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
20 項目	対策Ⅳ (11/16) 第8回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法

備考	
21 項目	対策Ⅳ (11/16) 第8回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
22 項目	対策Ⅳ (11/17) 第15回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
23 項目	対策Ⅳ (11/22) 第16回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
24 項目	対策Ⅳ (11/24) 第17回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
25 項目	対策Ⅳ (11/25) 第18回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
26 項目	対策Ⅳ (11/29) 第19回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
27 項目	対策Ⅳ (11/30) 第9回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
28 項目	対策Ⅳ (11/30) 第9回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N2 文字・語彙・文法
備考	
29 項目	対策Ⅳ (12/1) 第20回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	
30 項目	対策Ⅳ (12/2) 第21回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N2 文字語彙
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	選択会話
担 当 教 員	戸谷 世津子
科 目 名 (中 項 目)	会話Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	30コマ (1項目につき2コマ使用)
配 当 年 次	(2)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	前期の「会話」の授業を踏まえて、ロールプレイ・ディベートなどを通して会話力の向上を目指す。総合力の集大成として、「リレー小説」を作成する。
到 達 目 標	他者の話を聞き理解する、他者に質問をする、質問に回答する、論理的に説明ができる、以上のことがスムーズにできることを目指す。
成績評価方法及び基準	授業内評価 授業内での発表、発言内容、提出物により、その都度評価をする。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	発言力、会話力を高めるためには、他人の話をよく聞くことと、失敗を恐れずに話してみるという姿勢が大切です。教室内では母国語を使わずに、どんどん日本語で発話しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 2015年9月～2019年3月 神戸東洋日本語学院にて非常勤講師として勤務 2017年9月～2019年3月 クラーク外語学院にて非常勤講師として勤務 2018年10月～ 平成医療学園専門学校にて非常勤講師として勤務 現在に至る 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	「話し方とキャラクター」①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	自分のコミュニケーションタイプを知り、話し方を工夫する
使 用 す る 材 料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備 考	(特筆事項)
2 項 目	「話し方とキャラクター」②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	前回の続き
使 用 す る 材 料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備 考	

3 項 目	「上手な意見の伝え方」①
学習目標・ポイント	多様な価値観を受け入れながら、自己主張をする
使用する材料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備考	
4 項 目	「上手な意見の伝え方」②
学習目標・ポイント	前回の続き
使用する材料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備考	
5 項 目	「説明のコツ」①
学習目標・ポイント	4枚のイラストを組み合わせ、ストーリーを作る。情報をどの順番で伝えるかを考える
使用する材料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備考	
6 項 目	「説明のコツ」②
学習目標・ポイント	前回の続き
使用する材料	コミュニケーションのためのクラス活動40
備考	
7 項 目	ロールプレイ①
学習目標・ポイント	役割カードに沿って会話を構築する
使用する材料	
備考	
8 項 目	ロールプレイ②
学習目標・ポイント	役割カードに沿って会話を構築する
使用する材料	
備考	
9 項 目	ディベート①
学習目標・ポイント	賛成反対どのチームに入っても意見が言える。また質問ができる。
使用する材料	
備考	
10 項 目	ディベート②
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
11 項 目	ディベート③
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
12 項 目	リレー小説①
学習目標・ポイント	クラスをグループに分けて、グループごとに話をつなげて小説を書きあげる。
使用する材料	
備考	
13 項 目	リレー小説②
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

14 項	目	リレー小説③
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	
	備考	
15 項	目	ロールプレイ③
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	
	備考	